

勝連 (R7) 外柵改修工事

営繕係長

件名	勝連 (R7) 外柵改修工事						図面番号	1/6
図名	表紙						作成年月日	
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画係長	管財係長	施設管理	工事企画係	営繕主任	作成者
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科							

仕 様 書

1 件 名：勝連(R7)外柵改修工事

2 場 所：沖縄県うるま市勝連内間2530 陸上自衛隊勝連分屯地

3 概 要：

- (1) 既設コンクリート柱撤去・・・・・・・・L=51m
- (2) 既設パイプフェンス撤去・・・・・・L= 4m
- (3) 新設箇所一部削岩処置・・・・・・4.8m³
- (4) パイプフェンス(防衛省仕様)新設・・・・L=45m

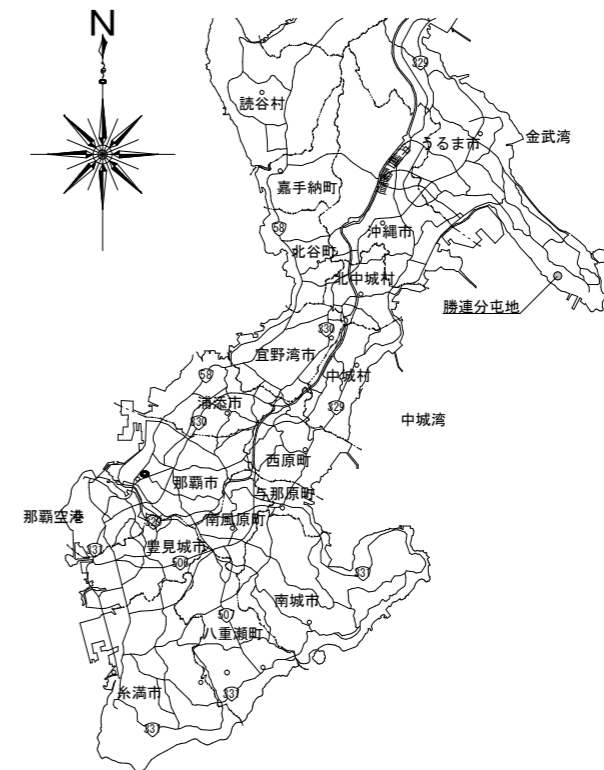
4 履行期間：契約締結日 ～ 令和8年3月31日

5 一般事項

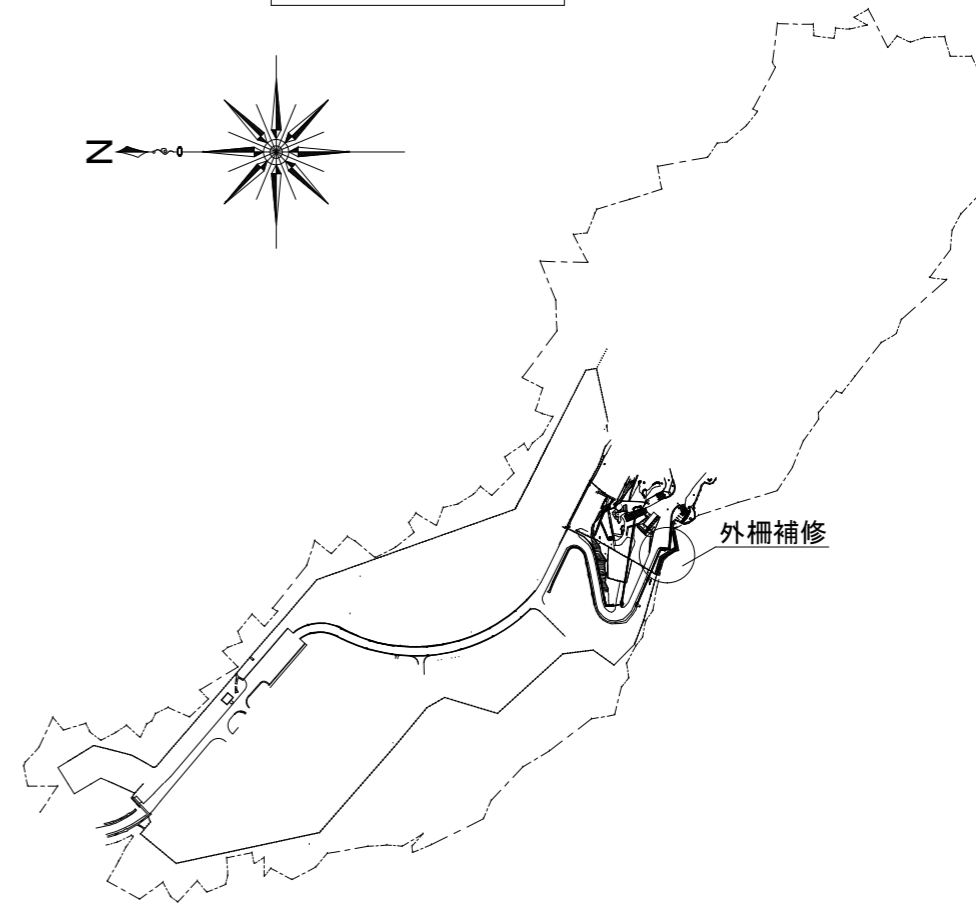
- (1) 本仕様書は、「勝連(R7)外柵改修工事」に適用する。
- (2) 本仕様書に記載無き事項及び用語の定義については、以下によるものとする。
【防衛省整備計画局監修】土木工事共通仕様書 平成31年4月版
- (3) 工事時期及び実施工程等は、事前に監督官と打合せを実施すること。
- (4) 本工事の写真は着工前・施工中・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事完了後、隠ぺいとなる部分は、確実な写真管理を実施すること。施工完了後、A4判写真帳に整理して1部監督官へ提出するものとする。提出する写真については鮮明な写真を添付することとする。
- (5) 施工の際、他の箇所に損傷を与えないように十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において、速やかに原形に復旧すること。
- (6) 本仕様書及び施工に際し、疑義が生じた場合は監督官と協議の上実施すること。
- (7) 施工中は、安全管理に十分留意し、事故等発生した場合は、速やかに監督官に報告するものとする。
- (8) 本仕様に記載無き事項についても、当然施工すべき事項は、受注者の負担で実施する。
- (9) 本工事で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
- (10) 受注者は、毎日施工終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
- (11) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び敷地内での行動については、当該分屯地の規則及び自衛隊関係者の指示を遵守して行うものとし、施工場所以外への立入りを禁止する。やむを得ず施工場所以外への立入りが必要な場合は、監督官等の許可を得るものとする。

6 特記事項

- (1) 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行う。
- (2) 本工事で発生した発生材については、金属屑のみ官側に返納し、監督官の指定した場所(那覇駐屯地)に収集運搬する。その際、発生材調書を監督官に1部提出するものとする。また、金属屑以外の発生材については、受注者の負担により適正に処分するものとする。
- (3) 新設する外柵は、既存外柵の内側に新設するものとし、詳細位置については、官側と協議の上、決定するものとする。
- (4) 施工に際しては、作業中以外で外柵が空くことが無いよう、留意するものとする。
- (5) 新設外柵設置後、既設外柵に取付られている通信線を再取付するものとする。



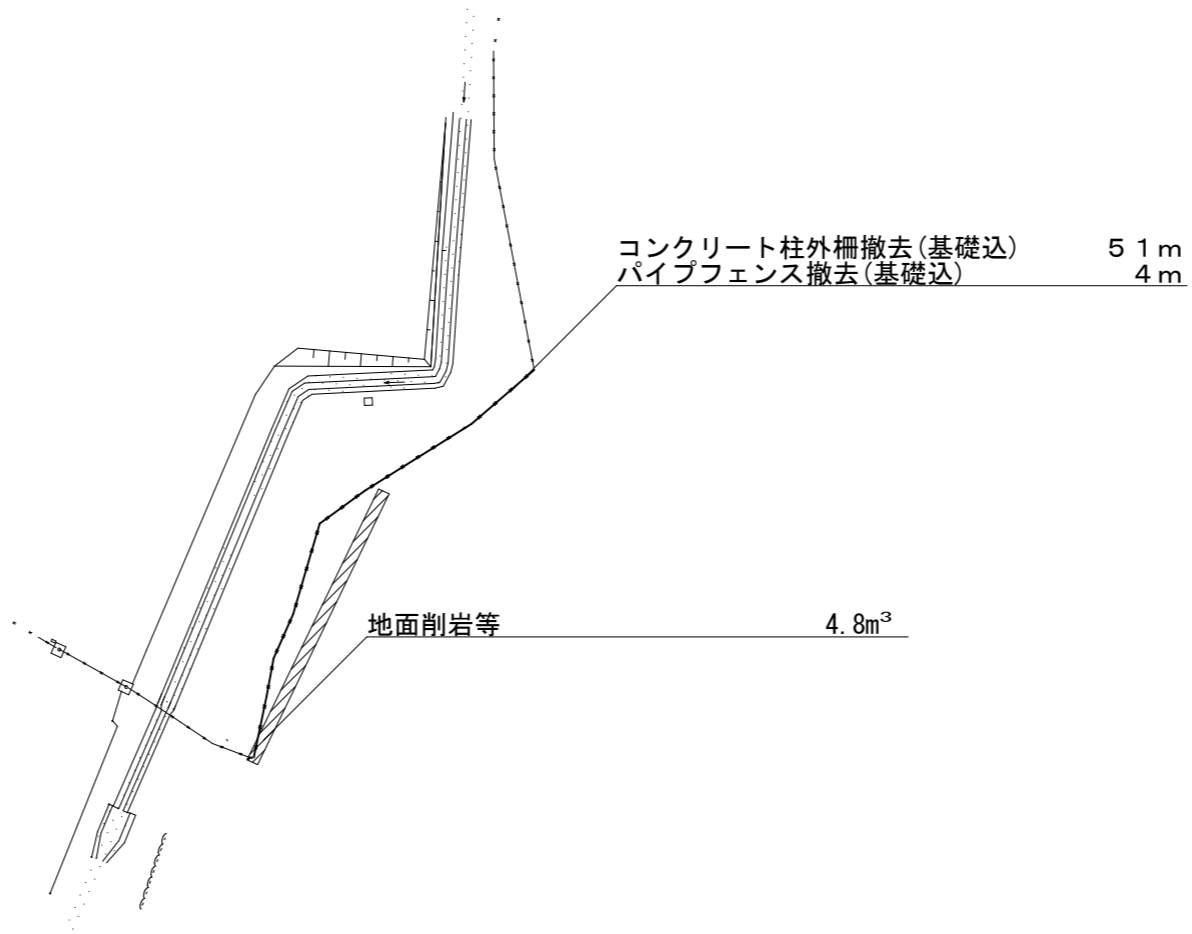
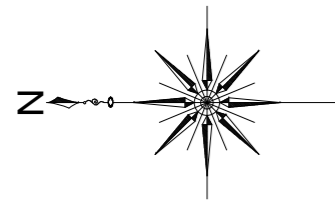
案内図 S=1/400,000



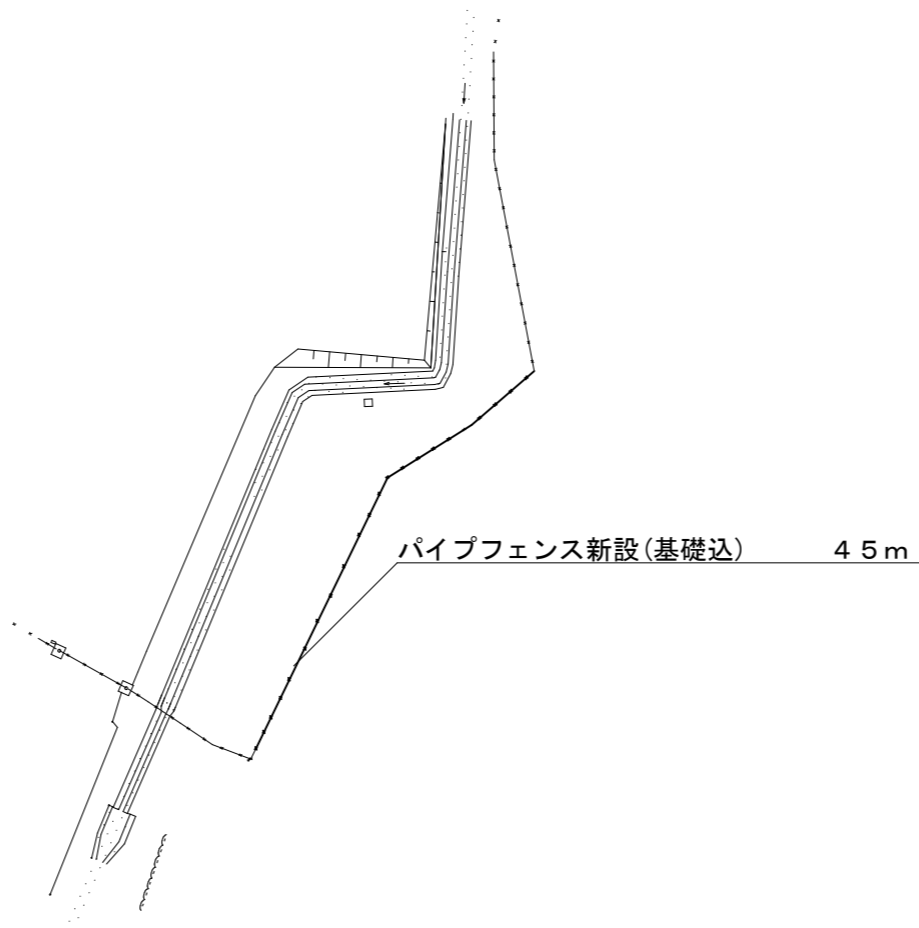
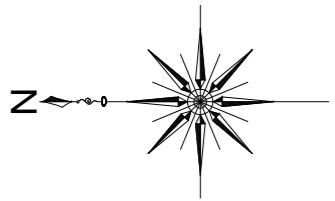
勝連分屯地配置図 S=1/6000

件 名	勝連(R7)外柵改修工事	図面番号	2/6
図 名	仕様書・案内図・配置図	作成年月日	
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

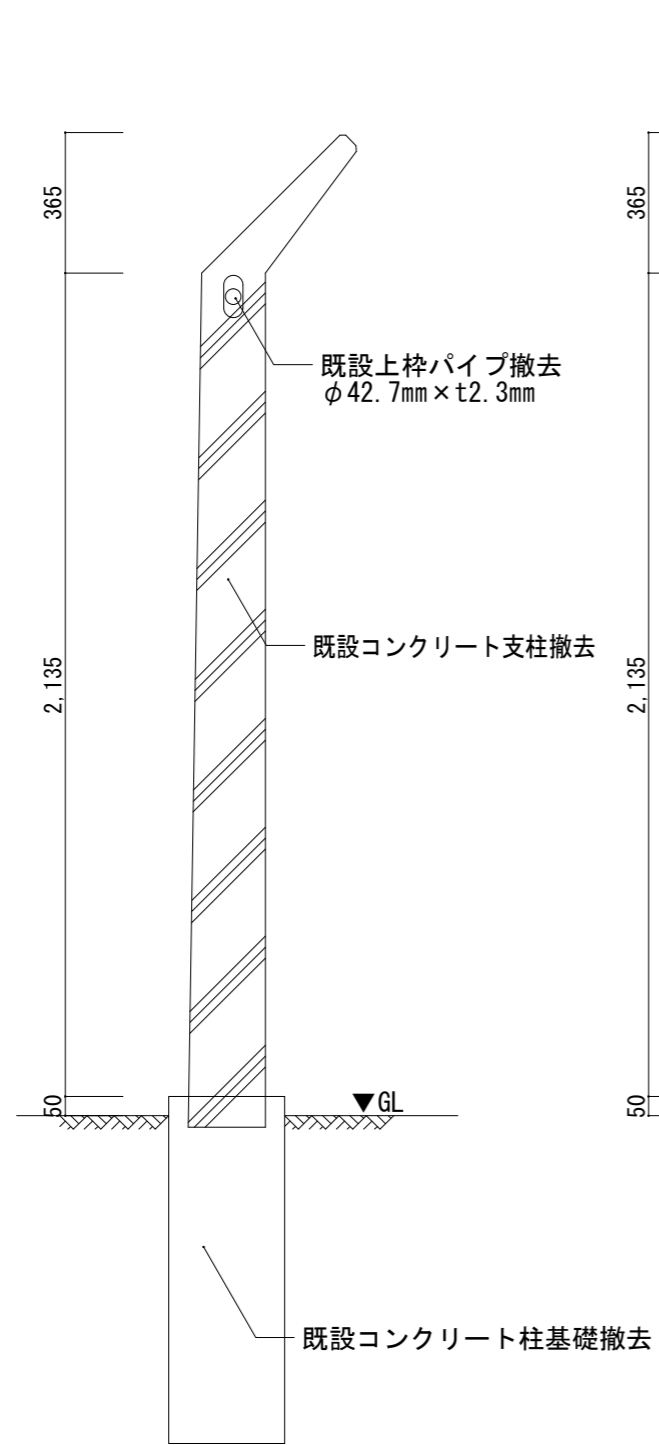
改修前



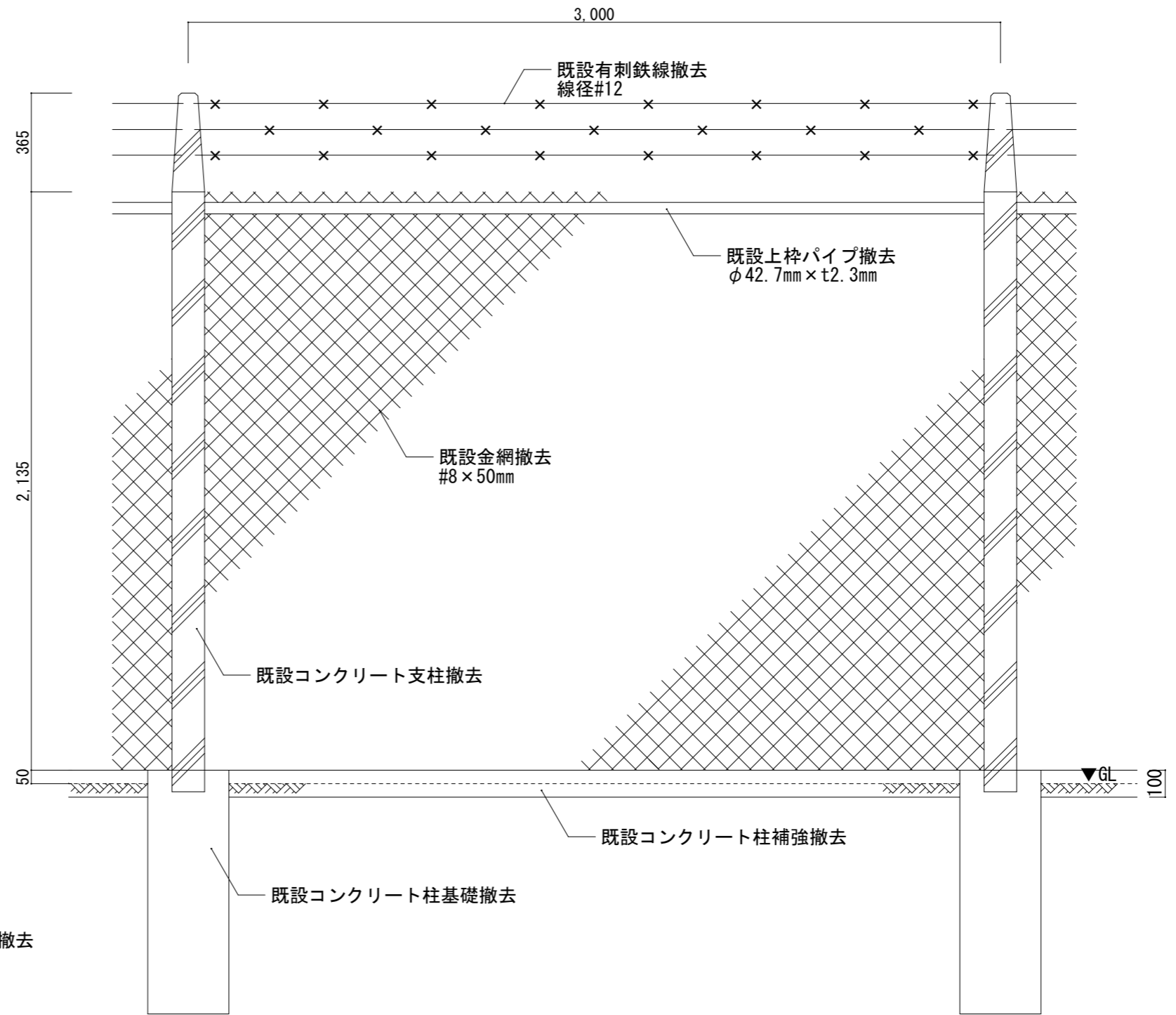
改修後



件名	勝連(R7)外柵改修工事	図面番号	3/6
図名	施工箇所詳細図(改修前・後)	作成年月日	
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

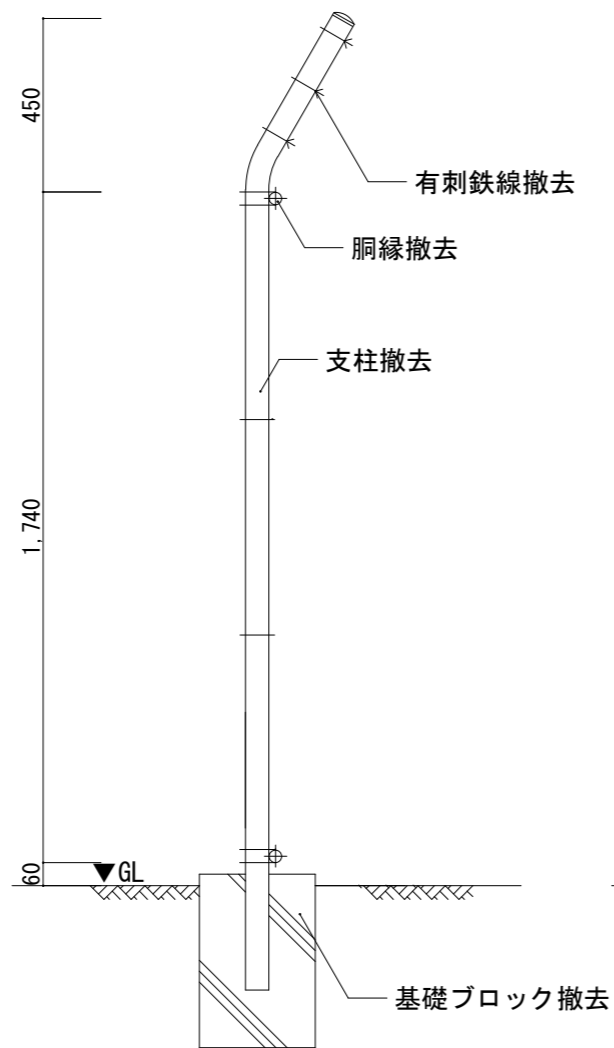


既設コンクリート柱側面図(撤去) S=1/20

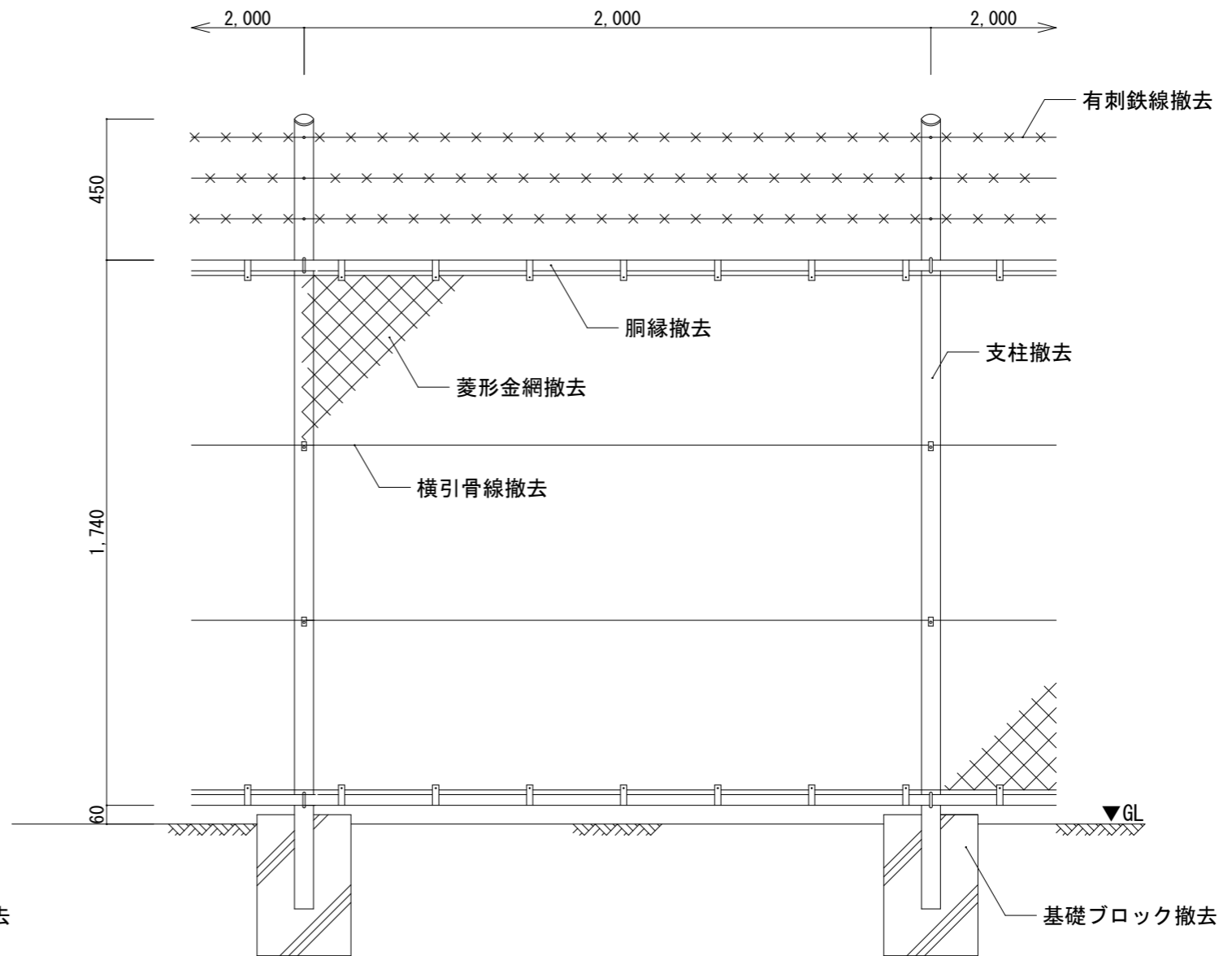


既設コンクリート柱正面図(撤去) S=1/20

件名	勝連(R7)外柵改修工事	図面番号	4/6
図名	既設コンクリート外柵詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



既設パイプフェンス側面図(撤去) S=1/20

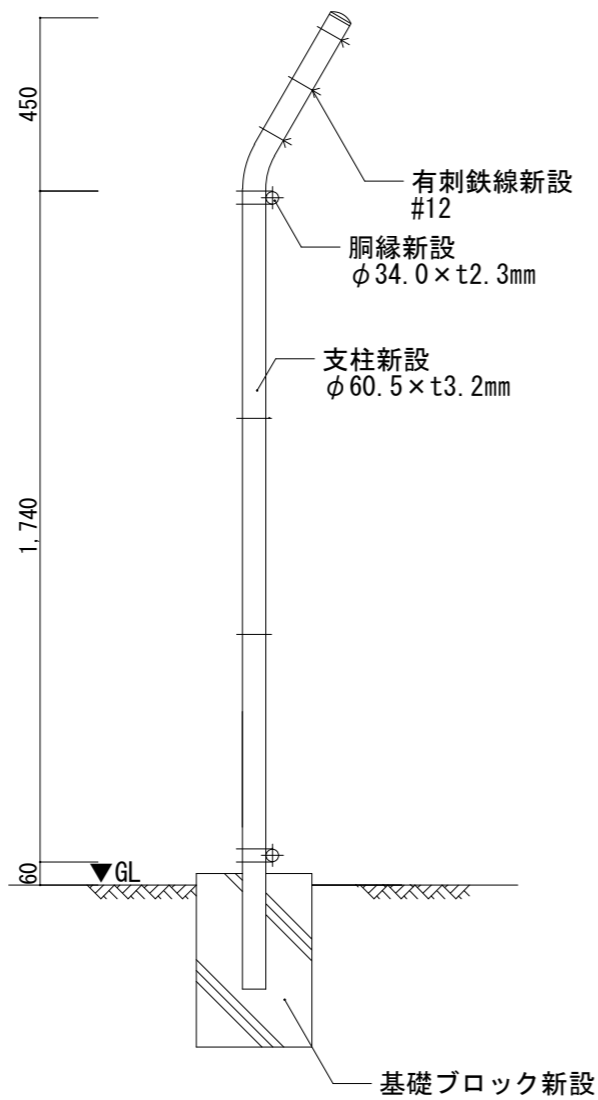


既設パイプフェンス正面図(撤去) S=1/20

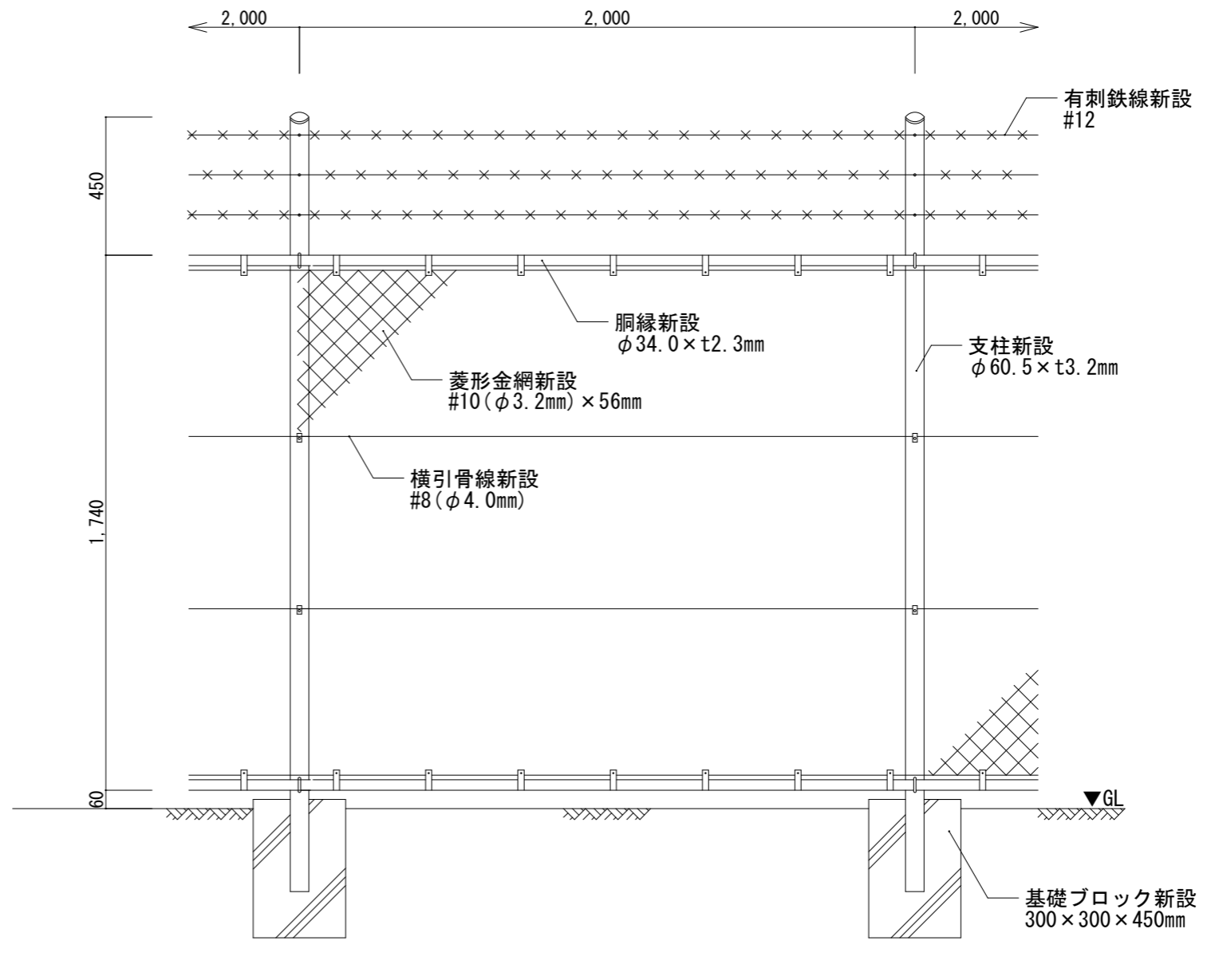
件名	勝連(R7)外柵改修工事	図面番号	5/6
図名	既設パイプフェンス詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

●パイプフェンスの防錆処置は下表による。

材料名	防錆処理
柵柱	素材厚2mmを超え、3mm以下
胴縁	JIS H 8641 (溶融亜鉛めっき)の2種HDZ40以上 素材厚3mmを超え、5mm以下
金網	JIS G 3547 (亜鉛めっき鉄線3種H)に低密度ポリエチレン樹脂(無色透明)を被覆したもの
番線 有刺鉄線	JIS G 3547 (亜鉛めっき鉄線3種S)に低密度ポリエチレン樹脂(無色透明)を被覆したもの



新設パイプフェンス側面図 S=1/20



新設パイプフェンス正面図 S=1/20

件名	勝連(R7)外柵改修工事	図面番号	6/6
図名	新設パイプフェンス詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		